

漁況情報 No.26

平成 19 年 1 月 23 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

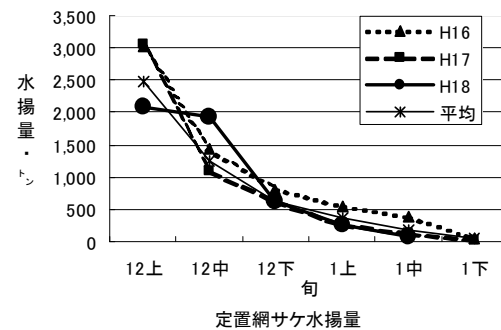
* 本報は当センターホームページ (<http://www.pref.iwate.jp/hp5507/>) に掲載しています。

<< トピックス >>

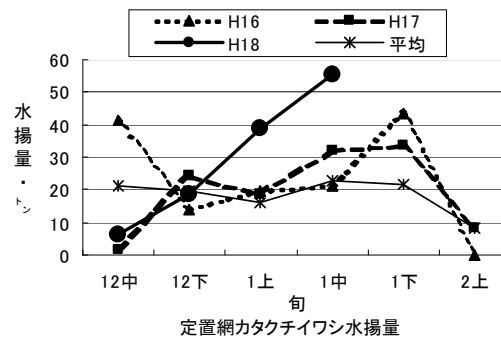
アキサケ(定置網)の旬水揚げは前年を下回りました。
 カタクチイワシ、マアジ、クロマグロ(定置網)は好調に推移しています。
 スルメイカ(いか釣り)の旬水揚げは前年を上回りました。
 マダラ、スケトウダラ(底曳網)は低調に推移しています。

1. 水揚げ状況

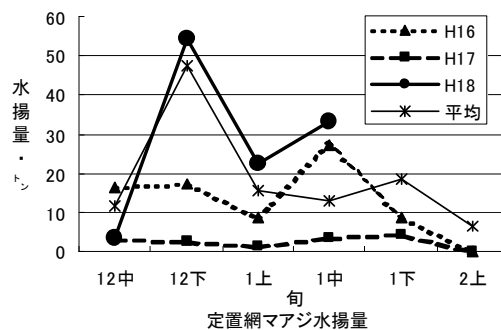
(1) アキサケ(定置網)は宮古を中心に水揚げがあり、1月中旬の水揚げ量は73トン(前年の51%)でした。また、1月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は183トンで、旬水揚げは40%でした。年累計は16,829トン(前年の92%)です。



(2) カタクチイワシ(定置網)は宮古、大船渡を中心に水揚げがあり、1月中旬の水揚げ量は56トン(前年の1.7倍)でした。また、1月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は23トンで、旬水揚げは2.4倍でした。年累計は1,766トン(前年の2.9倍)です。

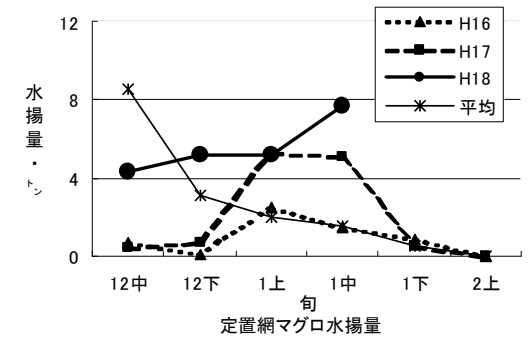


(3) マアジ(定置網)は宮古を中心に水揚げがあり、1月中旬の水揚げ量は33トン(前年の9.7倍)でした。また、1月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は13トンで、旬水揚げは2.6倍でした。年累計は167トン(前年の2.0倍)です。

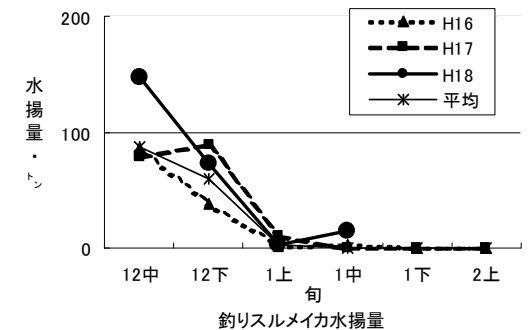


す。

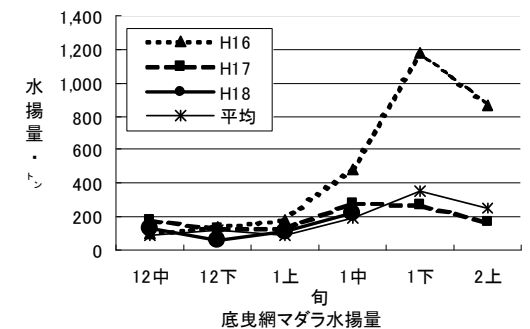
(4) クロマグロ(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、1月中旬の水揚げ量は7.7トン(前年の151%)でした。また、1月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は1.6トンで、旬水揚げは4.9倍でした。年累計は208トン(前年の144%)です。



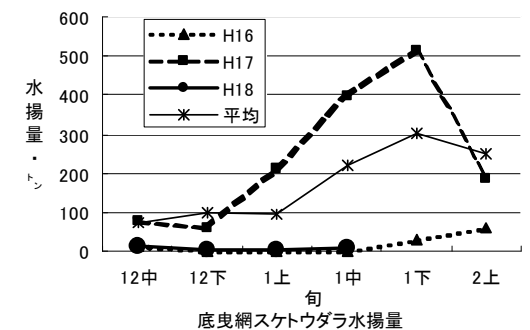
(5) スルメイカ(いか釣り)は大船渡を中心に水揚げがあり、1月中旬の水揚げ量は14トン(前年の53倍)でした。また、1月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は0.6トンで、旬水揚げはその24倍でした。年累計は1,678トン(前年の39%)です。



(6) マダラ(底曳網)は宮古、大船渡で水揚げがあり、1月中旬の水揚げ量は219トン(前年の78%)でした。また、1月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は196トンで、旬水揚げはその112%でした。年累計は3,383トン(前年の87%)です。



(7) スケトウダラ(底曳網)は水揚げがまとまらず、1月中旬の水揚げ量は9.5トン(前年の2.4%)でした。また、1月中旬の過去5年間の平均水揚げ量は220トンで、旬水揚げはその4.3%でした。年累計は5,275トン(前年の119%)です。



* 水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計です。

「フィッシャリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。